

縦横な感性と天性のリズム感によるピアノ・セッション!

SHIONOYA Satoru × OHBAYASHI Takeshi

塩谷 哲

2人が繰り広げる熱狂に刮目!

大林 武司

リサイタル・シリーズ

Vol. 3

2022.3.25[金] 19:00開演(18:00ロビー開場)

東京芸術劇場コンサートホール

全席指定(税込) ¥5,000/高校生以下¥1,000

発売日:芸劇メンバーズ先行 12.4[土]/一般発売 12.11[土]

お申込み・お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス(休館日を除く10:00~19:00)

0570-010-296 <https://www.geigeki.jp/t/>

主催:公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

制作協力:エイトアイランス株式会社 協賛:スタインウェイ・ジャパン株式会社

PROGRAM

当日発表

ジャズ・スタンダード曲からオリジナル曲まで、幅広いプログラムを演奏予定。

ライブ配信チケット

¥1,500 発売日:12.11[土]

※生配信のみ、アーカイブ配信はございません。

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

多彩な活動で世界を股にかけるふたりのピアニストがJAZZで遊ぶ!

SHIONOYA Satoru



塩谷 哲

ピアニスト/作・編曲家/プロデューサー。東京藝術大学作曲科出身。在学中より10年に渡りオルケスタ・デ・ラ・ルスのパピストとして活動(93年国連平和賞受賞、95年米グラミー賞ノミネート)。ソロアーティストとしても現在まで12枚のオリジナルアルバムを発表。自身のグループでの活動の他、小曾根真(p)との共演、佐藤竹善(vo)との「SALT & SUGAR」、上妻宏光(三味線)との「AGA-SHIO」など様々なプロジェクトを展開。大阪交響楽団やNHK交響楽団との共演、『コレナンデ商会』(2016年〜)等テレビ番組への楽曲提供、絢香のサウンドプロデューサーなど活動のジャンル・形態は多岐にわたる。国立音楽大学ジャズ専修准教授。

チケット料金 全席指定(税込) 5,000円 / 高校生以下 1,000円 ※

※高校生以下チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(枚数限定・要証明書)。※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスにお問い合わせください(要事前予約)。※未就学児はご入場いただけません。※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございます。※公演中止及び当劇場の新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインによる対象者を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます。



ライブ配信チケット(税込) ¥1,500 発売日: 12.11[土] 10:00〜
お申込み: ZAIKO <https://geigeki.zaiko.io/e/vs-vol3>

※ 生配信のみ、アーカイブ配信はございません。

チケットお取り扱い

- ▶ 東京芸術劇場ボックスオフィス **0570-010-296** (休館日を除く10:00〜19:00)
<https://www.geigeki.jp/t/> *24時間受付(メンテナンスの時間を除く)
 - ▶ チケットぴあ **0570-02-9999** (24時間・音声自動応答) Pコード [207-282]
<https://pia.jp/t/geigeki/>
 - ▶ イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>
 - ▶ ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード [34229]
- お問合せ: 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00〜19:00)

その他の公演

2022.3.4[金] 19:00
Vol.2
出演: 山下洋輔 × 鈴木優人
発売中



©Akihiko Sonoda ©Marco Borggreve

ふたりは15年以上前、大林の出身地・広島で会う。
当時から塩谷に強い憧れと尊敬を持っていた大林。

今、「ピアニスト」と「ピアニスト」として、舞台の上での初共演が実現しました。
誰も予想だにしない2人が繰り広げる熱狂的な空間をぜひお楽しみください。

15年以上前でしようか、一人の聡明そうな高校生が、広島での小曾根真さんと僕とのデュオコンサートの終演後に挨拶しに来たのを鮮明に憶えています。「ジャズピアノやりたいんです。」と目を輝かせて話すその青年を次に見たのはその数年後、デビュー前の寺久保エレナさんのバンドで弾いている彼でした。天性のリズム感、フレーズやハーモニーの抜群のセンス。とんでもない才能を見て驚いたものです。

その後のめざましい活躍は必然として、ここからどこまで飛躍するのか、本当に目が離せないピアニストです。

今回そんな大林さんと共演できることをとても嬉しく思っています。若きエネルギーを吸収し尽くす所存でございます。

留学前に塩谷さんのコンサートを聴いて、表情豊かで前向きなエネルギーに満ち溢れた演奏に心動かされた事を昨日の様に覚えています。その感動を味わえたからこそ渡米の決意が固まり、アメリカにて憧れのピアニストの背中を追いかける形で研鑽を積んで参りました。

今回同じステージで共演させて頂ける事は自分にとって一つの夢が叶った様な感覚で、塩谷さんと一緒に音の世界に冒険に出かけられると思うとワクワクが止まりません。

一期一会のスペシャルセッション、全力で楽しみたいと思います!

リサイタル・シリーズ「VS」(ヴァース)。本シリーズは、「ピアノ・デュオ(2台のピアノ)演奏」によって、2人の異なる個性を持つピアニストが、それぞれの表現力や感性、技術がぶつかり合うことで生まれる、ライブでしか味わえない熱狂的な空間を創造する、新しい形のリサイタルです。

「VS」というと、「衝突」や「戦い」というイメージが強く、「ハーモニー」、「アンサンブル」という音楽の要素から、かけ離れていると感じられるかもしれません。しかし、敢えて「VS」という挑戦的なシリーズ・タイトルを提示したのは、初顔合わせとなる2人のピアニスト、ジャンルの違う2人のピアニストなど、表現の交歓の中で即興的に生まれていく、予想することのできない「衝突」を、お客様も一緒に体感していただきたいという思いから。

そして、本シリーズが2台のピアノにこだわる理由は、そのレパートリーの多さ、表現の多彩さにもあります。同じ楽器だからこそ生まれる、密な関係性が東京芸術劇場コンサートホールにも負けない、表現の可能性を含んでいるからです。

2人のピアニストの共演&競演。その奇跡的な一瞬をぜひ目撃してください。



OH BAYASHI Takeshi

大林 武司

ピアニスト。1987年広島県出身。東京音楽大学作曲科在学中にジャズに傾倒し留学を決意、最高額の奨学金を受給しパークリー音楽院に入学。グラミー賞受賞アーティストであるテリ・リン・キャリントン(ds)のバンドに加入しプロ活動を開始。卒業後はニューヨークに拠点を移し、自己のバンドを率いてブルーノート・ニューヨークやジャズ・アット・リンカーン・センターに登場し注目を集める。世界30カ国以上のジャズクラブやフェスティバルにて世界的人気ミュージシャンと共演を重ねる。国内では東京JAZZ、フジロック、サマソニック等に出演。テレビ朝日「報道ステーション」への楽曲提供、MISIAのバンドマスターなど多岐にわたり活躍中。

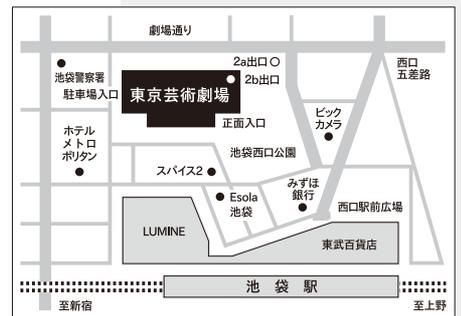
チケット発売日

- ▶ 芸劇メンバーズ先行(WEB先着)
12.4[土] 10:00 ~ 12.10[金] 23:59
- ▶ 一般発売 12.11[土] 10:00 ~

会場

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1
TEL 03-5391-2111
▶ JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
(駅地下通路2b出口と直結しています。)



〔東京芸術劇場託児サービス〕

株式会社ミラクス ミラクスシッター ※有料・定員制・土日祝を除く
Tel: 0120-415-306 (平日9:00〜17:00) 希望日1週間前迄に要予約

〔ご来場いただくお客様へ〕

東京芸術劇場では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。ご来場いただく際は、必ずホームページで注意事項や公演の最新情報をご確認の上、マスク着用にてご来館ください。また、体調不良が認められる場合は、ご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。